

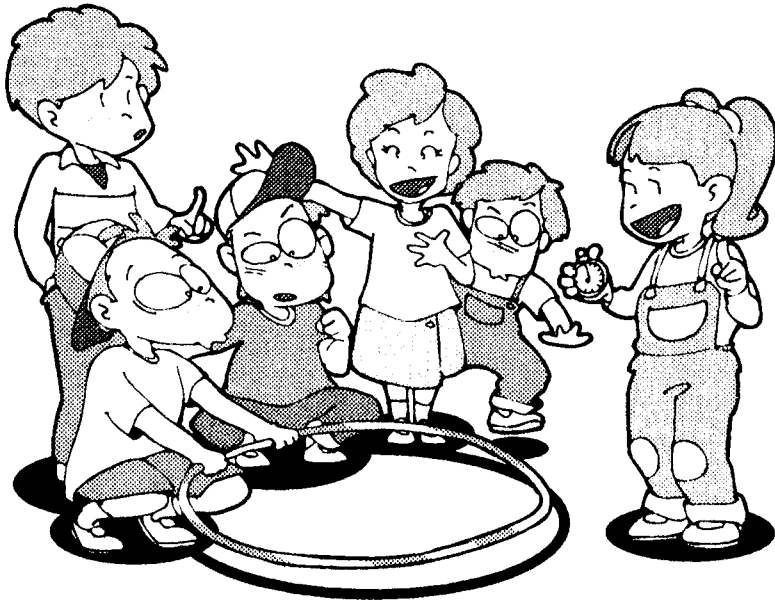
あそびのレシピ

質問する前に考えよう

ワームホール

「質問」は悪いことではあ
りませんが、最近では十分に考
えず、何でも質問する子ども
が増えているように感じま
す。あるいは、子どもに考え
させ、今回はみんなでいろ
しいですよ。

んな方法を考えてチャレンジ
する遊びの紹介です。目標に
たどり着くための道筋は一本
ではありません。自分のアイ
デアが採用されて記録が伸び
ればうれしいし、さらなる改
良案にトライしてみるのも楽



【人数】10人～25人

【場所】どこでも

【道具】フラフープとストップウォッチ

【遊び方】①床にフラフープを置く。

②リーダーが次のように遊びの説明をする。「合図があったら、メンバーの誰かがフラフープを持ち上げる。メンバー全員がフープをくぐって再びフープが床につくまでの時間を計る」

③ストップウォッチを持った人が「ヨーイ、ドン」と合図。どのようにフープをくぐったらよいのかなど、いろんな質問があっても、リーダーは②で説明したことしか言わない。

④メンバーは、質問しても同じ回答しか得られないため、自分たちで最良の方法を考える。

⑤リーダーは、記録が出るたびに「その記録はもう破れないかな」などと声をかける。

⑥何度も練習を重ねるうちに、いろいろなアイデアや方法が生まれていく。その際、リーダーは「新しいやり方だね」と褒めてあげよう。

⑦終わりのない遊びだが、20人で8秒くらいを目標に頑張ろう。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092(882)0363